

1 令和6年度の改定へ向けた検討① 令和6年度の税率改定案について【資料2】

改定案に賛成(異議なし)とした意見…12件、それ以外の意見…4件

- ・改定案で進めることが良いと思いますが、被保険者への丁寧な説明も必要と思います。
- ・被保険者に過度な負担になるとは思われないため、改定案のとおりで良い。
- ・令和9年度までに解消目指す案であるならば賛成。磐田市だけの状況は解消したい。
- ・年度毎の増額幅が違いすぎるのは、目的が違うからであるが、2年毎1万の増の案もあったことを考慮し、2,800円をもう少し上げて良いのではないかと。根拠が事業費納付金の増額分ではあるが、多少増額でもやむをえないと考える。
- ・赤字なのであれば早期に解消することが望ましく思います。市民に国保税についての説明を行ったと市側から説明がありましたが、その時の市民の意見が見えないため、現在の国保税の上昇率・上昇額で同意が得られるかがよくわかりませんでした。
- ・令和9年度で市の基金(繰入)を活用して、まずは決算補填目的繰入を解消する点は理解した。財政健全化のためには、積立・基金に頼らず、税率改定を軸に道筋をつけるべき。
- ・加入者数の減少、一人当たりの医療費の伸び、決算余剰金の基金への積立金等不確定要素が多い中で実現可能かどうか微妙と考えます。県内の他の市町と比較したうえで適切な国保税額とはいくらなのか。その差額はどれだけあって、今その額を上げなければ最終的に県全体で足並みをそろえた場合、その時に大幅な増額を強いられることになるかと考えます。再度シュミレーションし、ある程度想定外のことが起こっても県が強く言っている令和9年度での解消を目指すべきと考えます。

2 令和6年度の改定へ向けた検討② 賦課方式の見直しについて【資料2】

改定案に賛成(異議なし)とした意見…14件、それ以外の意見…2件

- ・県の方針に沿った形で運用できるのであればよいと思います。
- ・案のとおり段階的な改定で良いと感じる。所得割と均等割(平等割)が一般的。
- ・賦課方式の見直しについては、内容が良く理解できていません。

3 その他

- ・他市町に関しての情報も少しずつ入れていただくと、比較して納得しやすい様な気がします。
- ・急な増額はできるだけおさえ、平均的に増やしてほしい。R6:5,500円→4,200円、R7:2,800円→4,200円。
- ・今後国保加入者が更に減少傾向。物価高騰の所ではあるが、県の税率へ早めにそろえるのも有。
- ・磐田市では赤字の解消に向けた様々な議論が行われているが、他市町ではもっと建設的な会合が開かれているかと思うと残念でならない。早急に赤字の解消を図るべきだと思います。
- ・一般会計繰入金と決算補填等目的繰入金の違いを、丁寧に説明願いたい。「基金経由なら、一般会計繰入金が認められる」ことは、一般市民には理解しにくいと思われる。
- ・マイナンバー保険証は当院でも行っていますが、負担割合の違いやそもそも紐づけできていないことや、他人との紐づけがされていたなどトラブルが度々確認されます。マイナンバーカードと保険証の紐づけについては賛成ではあります。ただし、保険証の廃止を2024年秋ごろにするのは無理がある気がします。